

令和7年度前橋市保健所運営協議会 結果概要

○日 時

令和7年10月21日（火）午後1時30分～午後2時15分

○場 所

まえばし医療センター 2階 共用会議室

○参 加 者

【出席委員：9人】◎=会長 ○=副会長

◎須 田 浩 充	(前橋市医師会)
○高 松 透 浩	(前橋市歯科医師会)
佐 藤 岳 彦	(前橋市薬剤師会)
宮 崎 瑞 穂	(群馬県病院協会)
都 丸 真太郎	(前橋地区獣医師会)
大 熊 諭	(群馬県医務課)
高 橋 志 保	(前橋市小中学校校長会)
田 所 理 絵	(公募)
小和瀬 桂 子	(群馬大学医学部)

【前橋市（事務局）】

持田健康部長、大西保健所長、
保健総務課 三田課長、萩原副参事、手島副主幹、富岡主事
健康増進課 関沼課長、
保健予防課 信澤課長、野本副参事
衛生検査課 吉田課長

○会議内容

- 1 開会
- 2 委員紹介
- 3 議事
 - (1) 保健所概要
 - (2) 事業概要
 - (3) 質疑
- 4 前橋市新型インフルエンザ等対策行動計画の改定について
- 5 閉会

○協議会資料

- ・ 次第
- ・ 委員名簿（資料１）
- ・ 保健所概要・事業概要（資料２）
- ・ 前橋市新型インフルエンザ等対策行動計画（案）（資料３）
- ・ 前橋市新型インフルエンザ等対策行動計画改定の概要（資料４）
- ・ 前橋市新型インフルエンザ等対策行動計画 意見募集__新旧対照表（資料５）
- ・ 質問・意見等一覧表（資料６）

○結果概要

進行：保健総務課 萩原副参事

1 開会

（大西保健所長挨拶）

2 委員紹介

各委員による自己紹介のあと、互選により、会長：須田委員（前橋市医師会）、副会長：高松委員（前橋市歯科医師会）が選任された。

3 議事

事務局から資料２を用いて保健所の施設や組織等の概要と併せて、令和６年度の事業実績及び令和７年度の取組内容等について説明した後、質疑を行った。

《質疑要旨》

3（２）事業概要

（高橋委員）

- ・ 資料２の２２頁、NO. 4「心の健康づくり推進事業」における新規事業（学校向けメンタルヘルス関連講座）取組内容と、その背景及び令和７年度予算の増額理由について

（保健予防課 信澤課長）

・ 令和５年以降２０歳未満の自殺者数が増加している状況を踏まえ、令和６年度から桂萱公民館と宮城公民館において、学校の夏休み期間に児童生徒を対象とした「こころの健康講座」を実施している。さらに、今年５月には新規事業として、大室小学校の全校生徒及び教職員に対して「小学生向け SOS 講座」を実施した。引き続き、学校のニーズ等を聞き取りながら、学校の実情に即したわかりやすいメンタルヘルス講座を実施するなど、教育委員会をはじめとした関係機関と連携して、効果的な自殺予防対策に取り組んでいく。

- ・ 令和７年度の予算については、産休代替職員の人件費による増額である。

※正規職員の人件費は、１３頁のNO. １６「職員人件費等」に計上されている。

4 新型インフルエンザ等対策行動計画の改定について

事務局から、資料3及び資料4を用いて前橋市新型インフルエンザ等対策行動の改定に関する説明を行った。また、資料の事前送付に際して各委員から寄せられた意見等について、資料5及び資料6を用いて説明した後、質疑を経て当該計画の改定案について了承を得た。

《質疑要旨（意見のみ）》

（高松副会長）

- ・介護施設等においても、日頃から口腔の保清を実施しているところとそうでないところでは、インフルエンザ等の発症に違いが出ているので、是非とも推奨していただきたい。
- ・須田会長にお伺いするが、口腔の保清がインフルエンザ等の発症の抑制につながるということに関してどのようにお考えか。

（須田会長）

- ・私も口腔の保清は対策として必要であると考えている。

（高橋委員）

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大により、人命を守る上で休校をせざるを得ない状況があったが、子どもの育ちに与える影響が甚大と感じた。リモートによる学習指導などにも限界があり、子どもの学びに関しては、躰き具合を確認しながら個別に説明をしたり、グループで話し合って答えを導き出していくなど、多様な人間同士の関わり合いも大事になってくる。計画の見直しによって感染拡大を最大限に抑制していただき、休校または感染に対する過剰な反応などを食い止めていただき、それによる偏見や差別などが生まれない社会を目指していくためにも、この計画を広めていただきたい。

5 閉会

（持田健康部長挨拶）

（午後2時15分閉会）